

(参考)アカデミーヒルズ 3つのライブラリーの概要

アカデミーヒルズ

アカデミーヒルズは、森ビル株式会社の文化・教育機関の核として 1996 年に開設。自律的に自立する個人の支援”をミッションに「Roppongi Biz」「石倉洋子グローバルゼミ」「日本元気塾」「六本木アートカレッジ」などを運営する「スクール事業」、会員制ライブラリーを運営する「ライブラリー事業」、貸しホール・会議室を運営する「フォーラム事業」の 3 つの機能を軸に都市生活者に「知的活動の場」と「教育の機会」を提供しています。

ライブラリー事業は、2003 年の六本木ライブラリーを開業以来、“「組織の時代」から「個人の時代」へ自由な個人が、ネットワークを広げ、情報を交換し、イノベーションを生む場”をコンセプトに、組織を離れた自由な個人が企業や学校と自宅の間に持つ上質な場として、空間やサービスのほか、様々なイベントを提供しています。

ライブラリー事業コンセプト:

企業や学校など組織を離れたメンバー同士が自由な個人として、ネットワークを広げ、情報を交換する場

六本木ライブラリー

“学ぶ” “働く” “ネットワークを広げ、情報を交換する”

2003 年 4 月開業

- ◆朝 7 時から深夜 24 時まで開館
- ◆メンバー 3,000 人 ◆席数 332 席 ◆書籍 12,000 冊
- ◆六本木・平河町ライブラリーメンバー限定イベント 年 50 回
- ◆メンバーズコミュニティ(メンバーの自主的サークル)11 サークル



六本木ライブラリーの“学ぶ” “働く”

“ネットワークを広げ、情報を交換する”場が進化
街と街に集う人々ともネットワークと情報を交換

六本木ライブラリー“働く”場が進化
平河町のエリア特性に合わせ
シェアード・オフィスという機能に特化



平河町ライブラリー

上質なビジネス空間 シェアード・オフィス

2010 年 7 月開業

- ◆朝 8 時から夜 23 時まで開館(土日祝夜 21 時まで)
- ◆メンバー 300 人 ◆席数 121 席 ◆書籍 2,000 冊
- ◆平河町ライブラリーメンバー対象イベント

情報交換を強化
“働く”場がさらに進化

アークヒルズライブラリー

“人と人、人とエリアが交流・交換し、イノベーションを生む場”

2013 年 7 月開業

- ◆朝 7 時から深夜 24 時まで開館
- ◆メンバー 1,300 人予定 ◆席数 170 席 ◆書籍 1,500 冊
- ◆メンバーと街に集う人々や企業・団体が交流・交換をするイベントを実施



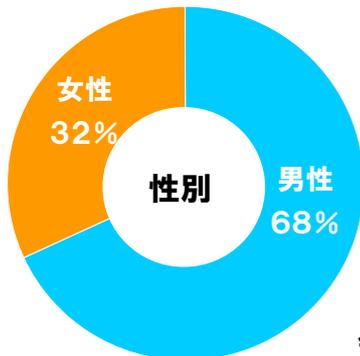
時代と街とともに進化し続ける
ライブラリーへ

(参考)六本木ライブラリー 利用者属性

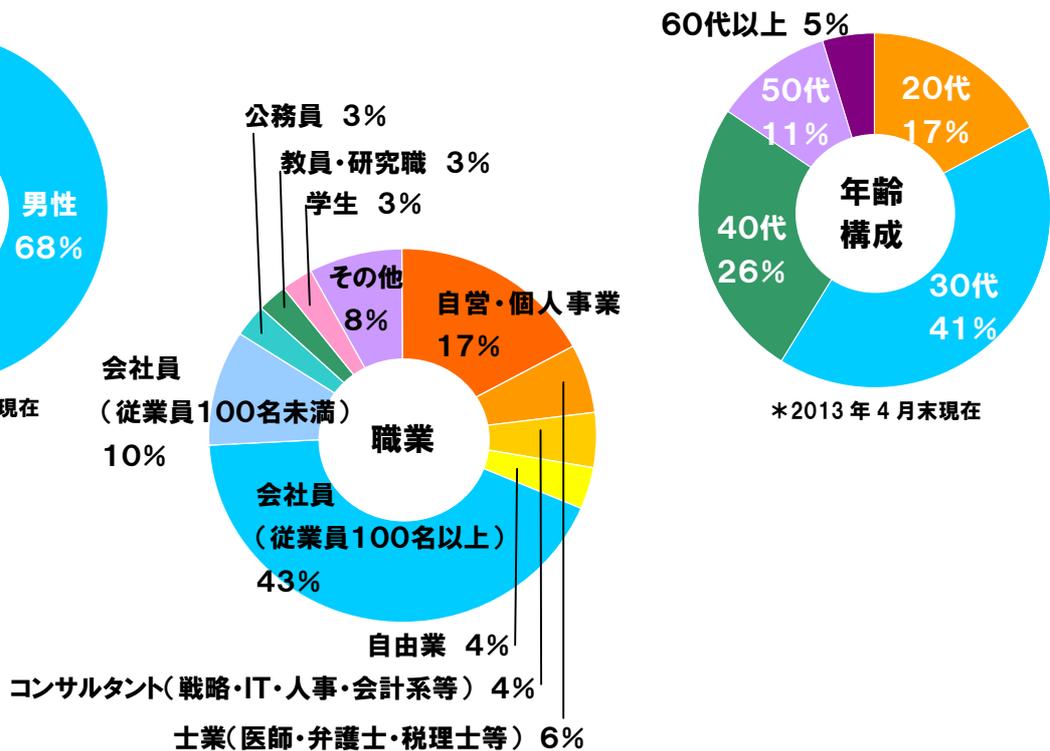
“企業や学校など組織を離れたメンバー同士が自由な個人として、ネットワークを広げ、情報を交換する場”をコンセプトに2003年4月、六本木ヒルズ森タワー49階に世界で類をみない会員制ライブラリーとして開業した六本木ライブラリー。

メンバー属性は男女比が2:1、年齢は30代が一番多く40%強、続いて40代と20代が20%前後です。アンケートによると、全体の約85%が職業を持つビジネスパーソンで、利用目的は「キャリアアップや資格取得のための勉強」が最も多く、また3人に1人が「仕事」を利用目的にしています。一方で「本、雑誌を読む(40%)」や「ゆっくり過ごす(20%)」をあげる人も多く、職場でも家でもない第三の場所での時間と空間を大切にしている傾向がみえます。

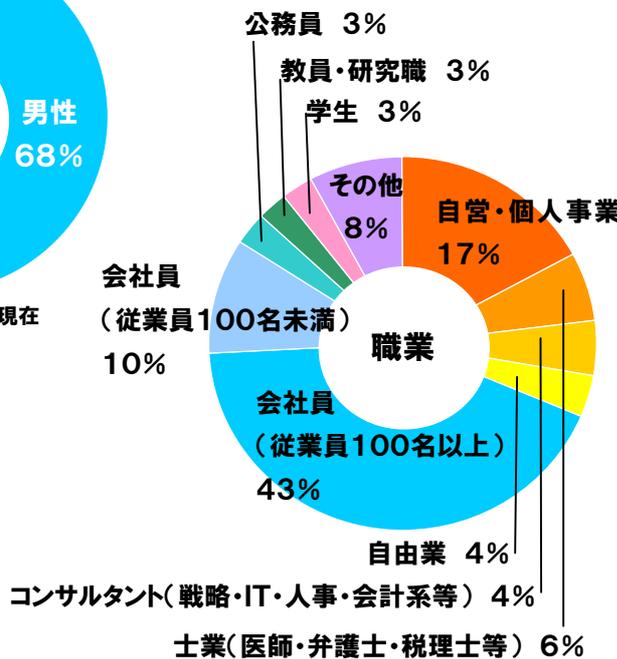
【利用状況】



*2013年4月末現在

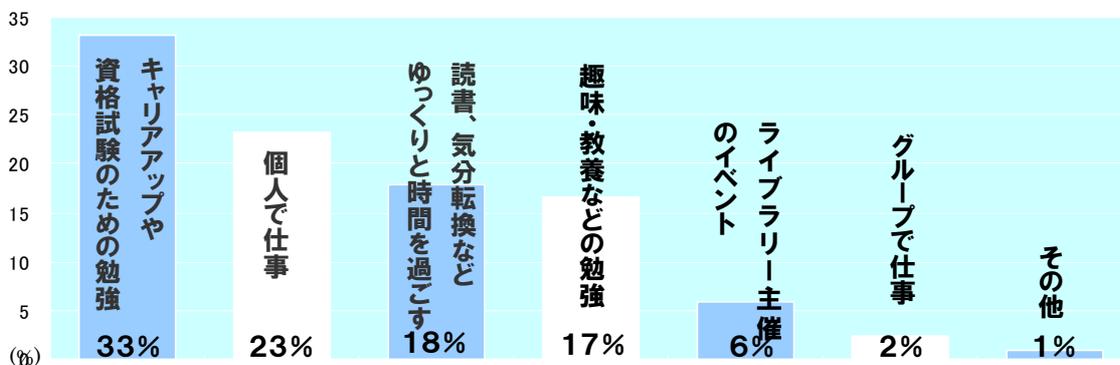


*2013年4月末現在



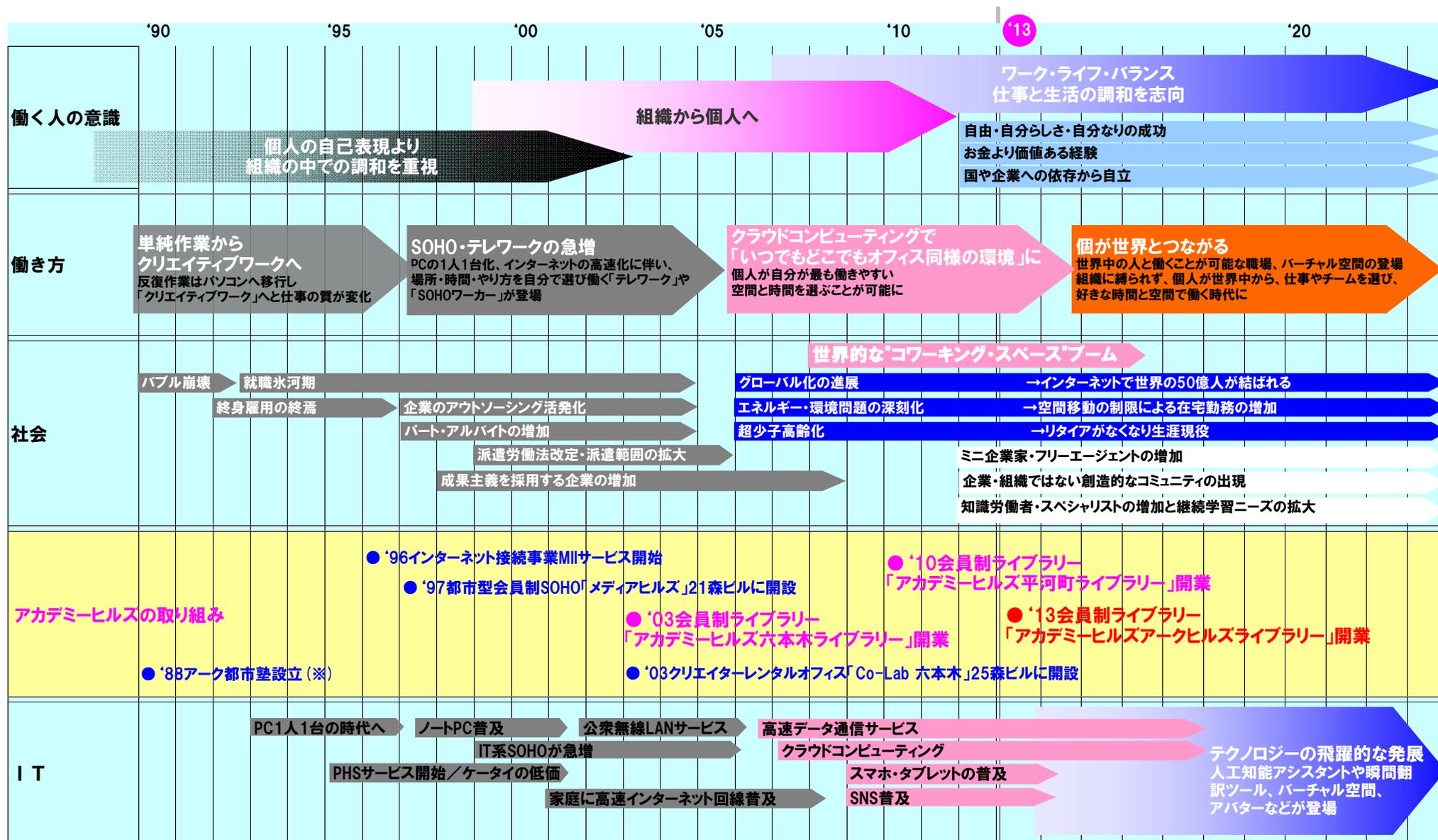
*2013年3月六本木ライブラリーメンバーアンケート調査より(対象470名)

【利用目的】



*2013年3月六本木ライブラリーメンバーアンケート調査より(対象470名)

(参考)アカデミーヒルズ ライブラリー事業と世の中の動き



※アーク都市塾: 森ビル株式会社 創業者 森泰吉郎が、学習と交流を基礎とし、未来の発展に寄与する人材を育成する目的で1988年に設立した社会人向け教育機関